

〔筆者紹介〕

山田 高 廣・やまだ たかひろ

〔略歴〕

本籍 東京都

学歴 東京大学法学部昭和四十六年六月卒業

昭和四十五年国家公務員採用上級試験合格(甲・

法律)

経歴

昭和四十六年七月 一日 警察庁警務局人事課採用

四十九年八月二十三日 任警視

五十二年八月二十四日 熊本県警察本部刑事部捜査第二課長

五十三年八月 七日 防衛庁人事教育局教育課

五十五年八月二十三日 埼玉県警察本部刑事部捜査第二課長

五十七年二月二十六日 警察庁刑事局保安部保安課兼防犯課

五十八年八月二十二日 課長補佐

五十八年八月二十六日 山口県警察本部警備部長

五十九年八月二十六日 任警視正

六十年三月 八日 秋田県警察本部警務部長

六十二年二月 六日 総務庁長官官房交通安全対策室参事

六十二年八月 一日 官補

六十二年八月 一日 神奈川県警察本部交通部長

六十二年八月 十八日 兵庫県警察本部警務部長

六十二年八月 十八日 任警視長

六十二年八月 十三日 総務庁青少年対策本部参事官

六十二年八月 十三日 滋賀県警察本部長

六十二年八月 二十日 大阪府警察本部総務部長

六十二年八月 三十一日 警察大学校研究部長

六十二年八月 三十一日 福島県警察本部長

六十二年八月 三十一日 任警視監

効果的、かつ積極的な対策を講じて参りたいと考えております。

教育現場の皆さんには、最寄りの警察署と密接な連携・情報交換を行い、相互に機能できる体制を整えられるようお願いします。



提言